

3 博物館実習

大学及び短期大学における博物館学講座の単位修得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識及び技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時とカリキュラム、および受入先は次のとおり。

開設日時と内容：

8月19日(木)	10:00~10:30	開講あいさつ
	10:30~12:00	オリエンテーション
	13:30~14:30	美術館と学芸活動
	14:40~16:30	ミニ企画展実習(1 概論)
8月20日(金)	10:00~12:00	美術品取扱い実習・調書作成(平面)
	13:30~16:30	美術品取扱い実習・調書作成(立体)
8月21日(土)	10:00~12:00	ミニ企画展実習(2 企画-討議)
	13:30~16:30	館外施設見学(広島市現代美術館)
8月23日(月)	10:00~12:00	ミニ企画展実習(3 企画-立案)
	13:30~16:30	ミニ企画展実習(4 企画-製作)
8月24日(火)	10:00~12:00	県立美術館を評価する(1-概論)
	13:30~16:30	県立美術館を評価する(2-討議)
8月25日(水)	10:00~11:30	県立美術館を評価する(3-製作)
	13:00~15:00	ミニ企画展実習(5 企画-発表)
	15:30~16:30	まとめとレポート作成

受入先：大阪芸術大学・尾道大学・京都女子大学・県立広島女子大学・高知大学

宝塚造形芸術大学・東海大学・徳島大学・広島女学院大学・広島市立大学・広島大学

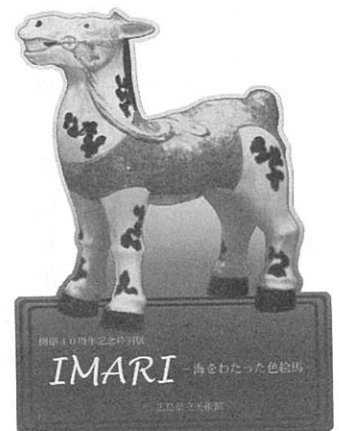
11大学・計27人

ミニ企画展実習

メインカリキュラムの「ミニ企画展実習」では、2008年度当館の開館40周年を記念する特別展を所蔵作品によって企画する、という課題にとりくんだ。人文系、芸術系それぞれの学生がバランスよくセンスを発揮し、討議・製作を進めたグループは内容の濃い成果をあげた。出品作品は1点のみで、提案された展覧会名、出品作品は次のとおり。

写真は③グループが製作した広報イメージで、裏面には、展覧会の関連行事として企画された「絵本・小説コンテスト」、「ぬり絵コンテスト」の情報を掲載する。

①	ヒロシマ、-今、平和を考える-
	平山郁夫〈広島生変図〉
②	生命-新たなる始まり-
	平山郁夫〈受胎霊夢〉
③	IMARI 海をわたった色絵馬
	〈伊万里柿右衛門様式色絵馬〉
④	INSPIRATION -インスピレーション-
	菅井汲〈無題〉
⑤	タクト-四重奏の和-
	圓鐔勝三〈タクト〉



(博物館実習統括担当者：知念 理)